2021 JOHN KENDRICK CUP SPEECH CONTEST

第 27 回小・中学生英語スピーチコンテスト決勝大会開催報告

令和３年１２月５日（日） 13:00～16:00、和歌山市河西コミュニティセンターにおいて、第２７回ジュン・ケンドリック杯小中学生英語スピーチコンテスト決勝大会を開催しました。児童生徒・保護者・和歌山支部スタッフ等、合わせて約１００名が見守る中、一次審査を通過し、本大会に臨んだ小学生１３名と中学生９名の出場者は、日頃の英語学習の成果を全力で披露しました。小学生の部（レシテーション）では、本年度課題文 「The Crow and the fox」、「The hare and the Tortoise」 をそれぞれ発表しました。中学生の部（スピーチ）では、郷土愛、国際交流、環境問題、地元出身のオリンピック金メダリストから学んだことなど、様々なテーマで、４分以内で自分の意見や考えを発表しました。子どもたちが一生懸命に発表する姿や内容が聴衆の心に響き、たくさんの感動を与えてくれました。

このコンテストは、今から 230 年前の 1791 （寛政 3）年の春、ペリー来航の 62 年も前に、アメリカ合衆国国旗を掲げたレディ・ワシントン号（船長；ジョン・ケンドリック）とグレイス号２隻の帆船が、日本とアメリカとの通商・商業的な交流を求め、和歌山県串本町の紀伊大島を訪れたという日米交流の歴史的価値を讃え、語り継ぎ、広く多くの方に知っていただくことと、

小・中学生が郷土和歌山に誇りを抱き、広く世界に目を向け、楽しんで英語を学んでもらいたいとの願いから、和歌山県田辺市のボランティアの手により 1992 年に始まりました。諸事情により 3 年間、休止となっていましたが、小学生を含む英語教育への関心が高まる中、再開への期待は大きく、2011 年より校友会和歌山支部が主催団体となり受け継いでいくこととなったものです。

私たち和歌山支部は、母校建学の精神“PAX MUNDI PER LINGUAS ～言語を通じて世界の平和を～”を生かし広める社会貢献活動として、会員が力を合わせ楽しみながら本コンテストを開催し、未来を担っていく子どもたちを今後も応援していく所存でございます。

最後になりましたが、本コンテスト開催に際し、和歌山県教育委員会、和歌山日米協会、京都外国語大学・短期大学、京都外国語大学校友会本部からさまざまご協力・ご支援頂きましたことに心より感謝いたします。

和歌山支部長　戸　川　定　昭